

決 算 説 明 会 資 料

第 4 2 期 第 3 四 半 期

(2018 年 3 月 1 日～2018 年 11 月 30 日)

コ ー ナ ン 商 事 株 式 会 社

(証券コード 7516)

【問い合わせ先】 IR広報室

【 T E L 】 072-274-1622 (ダイヤル)

【 F A X 】 072-274-1731

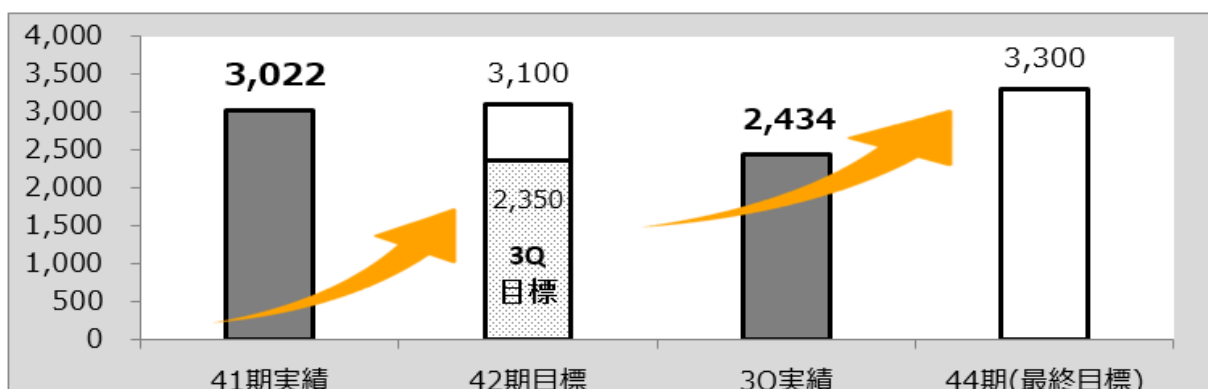
【 U R L 】 <https://www.hc-kohnan.com/>

【 E - m a i l 】 IR@hc-kohnan.co.jp

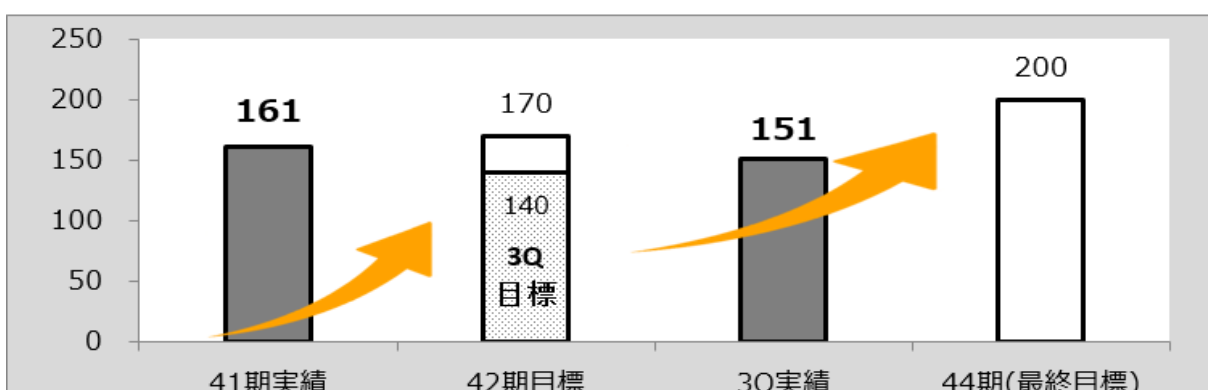
1. 第2次中期経営計画（2018-2020）～もっと大好きや！！コーナン～ 進捗状況

（連結）（単位：億円、端数切捨）

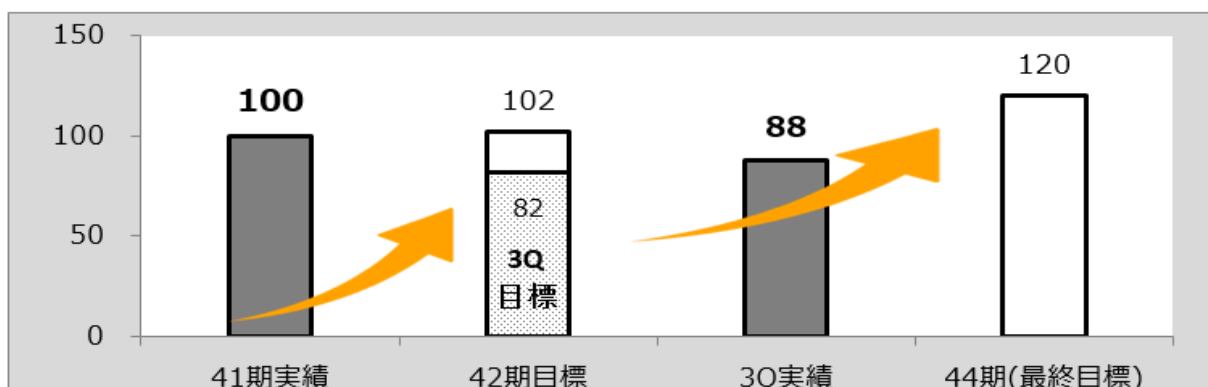
（1）売上高中期目標 3,300 億円（連結）



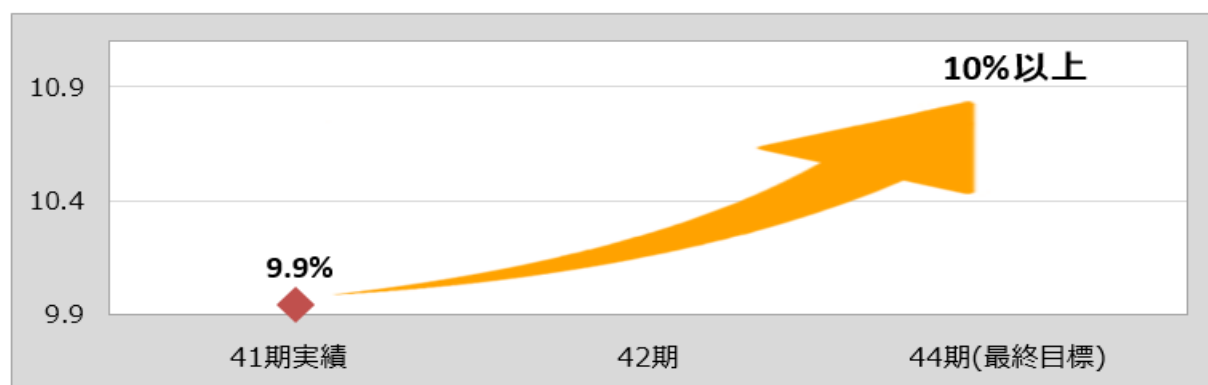
（2）経常利益中期目標 200 億円（連結）



（3）当期純利益中期目標 120 億円（連結）



（4）ROE（自己資本利益率）中期目標 10.0%（連結）



2. 売上高

(1) 売上高等

(単位：百万円、端数切捨)

区 分	当第3Q連結 ('18年3月～ '18年11月)	計画 ('18年3月～ '18年11月)	計画比 増減額	計画比	当第3Q単体 ('18年3月～ '18年11月)	前年同期 ('17年3月～ '17年11月)	前年同期比 増減額	前年同期比
売上高	243,452	235,000	8,452	103.6%	238,884	225,245	13,639	106.1%
(既存店 売上高)	—	—	—	—	(231,929)	—	—	(103.7%)
営業収入	10,389	10,300	89	100.9%	10,363	10,386	△22	99.8%
営業収益 (売上高と 営業収入)	253,842	245,300	8,542	103.5%	249,248	235,631	13,616	105.8%
売上総利益	91,061	88,150	2,911	103.3%	89,483	83,554	5,928	107.1%
売上総利益率	37.4%	37.5%	—	△0.1pt	37.5%	37.1%	—	0.4pt
営業利益	16,662	15,200	1,462	109.6%	16,535	14,351	2,184	115.2%
営業利益率	6.8%	6.5%	—	0.3pt	6.9%	6.4%	—	0.5pt
営業外収支	△1,484	△1,200	△284	123.7%	△1,475	△1,017	△458	145.1%
経常利益	15,177	14,000	1,177	108.4%	15,060	13,334	1,725	112.9%
経常利益率	6.2%	6.0%	—	0.2pt	6.3%	5.9%	—	0.4pt
特別損益	△2,043	△1,810	△233	112.9%	△2,043	△873	△1,169	233.9%
純利益	8,835	8,200	635	107.7%	8,719	8,301	418	105.0%

【主な増減要因】

営業収益 (2,434億52百万円)

当第3四半期では、第1四半期から継続してDIY用品等が好調に推移したに加え、9月の台風21号の影響で災害関連商材の需要が長く続き、また10月、11月は前年よりも天候が良くレジャー用品等の売上が好調だったこと等により、単体売上高は前年同期比6.1%増加しました。単体既存店売上高も3.7%の増収となりました。計画比においては、連結売上高は3.6%計画を上回りました。単体営業収益(売上高と営業収入)は、前年同期比5.8%増加となり、単体営業収入は前年同期比0.2%減少しました。連結営業収益は計画を3.5%上回り、連結営業収入は計画を0.9%上回りました。

売上総利益 (910億61百万円)

売上総利益は、単体では前年同期比7.1%増加しました。これは、売上高が6.1%増加し、売上総利益率も0.4ポイント上昇したことによります。また連結売上総利益は計画を3.3%上回りました。これは、売上総利益率が0.1ポイント計画を下回ったものの、連結売上高は計画を3.6%上回ったことによります。

営業利益 (166億62百万円)

営業利益は、単体では前年同期比15.2%増加しました。これは販管費が4.7%増加したものの、売上総利益が7.1%増加したことによります。また連結営業利益においては、連結売上総利益が計画より3.3%上回ったことで、計画を9.6%上回りました。

経常利益 (151億77百万円)

経常利益は、単体では前年同期比12.9%増加しました。これは、営業外収支が458百万円悪化したものの、営業利益は15.2%と大きく増加したことによります。また、連結経常利益においても、連結営業利益が9.6%計画を上回ったことにより、計画を8.4%上回りました。

純利益 (88億35百万円)

純利益は、単体では前年同期比5.0%増加しました。これは経常利益が12.9%増加したことによります。また連結純利益においても、連結経常利益が8.4%計画を上回ったことにより、計画を7.7%上回りました。

(2) 商品部門別売上高等

(単位：百万円、端数切捨)

商 品 部	連結		コーナン単体				
	売上高	売上高 構成比	売上高	売上高 前年同期比	売上高構成比 (前年同期)	粗利益率 (前年同期)	商品回転率 (前年同期)
ホームインフラメント (DIY用品)	101,462	41.7%	97,902	109.7%	41.0% (39.6%)	38.7% (38.9%)	2.7回 (2.5回)
ハウスキーピング (家庭用品)	92,156	37.9%	91,225	102.1%	38.2% (39.7%)	36.1% (35.6%)	3.2回 (3.3回)
ペット・レジャー (ペット・レジャー用品)	44,169	18.1%	43,790	103.4%	18.3% (18.8%)	36.4% (36.1%)	3.9回 (4.0回)
そ の 他	5,663	2.3%	5,966	139.4%	2.5% (1.9%)		
合 計	243,452	100.0%	238,884	106.1%	100.0% (100.0%)	37.5% (37.1%)	3.1回 (3.0回)

(注) 1. 商品部門別の各構成内容は、次のとおりであります。

*ホームインフラメント (木材・建材、工具・金物・水道、塗料・作業用品、園芸用品、園芸植物、資材、エクステリア、住設機器、リフォーム)

*ハウスキーピング (ダイニング用品、インテリア、電材・照明、日用品、収納用品、薬品、履物・衣料、家庭雑貨品、家電、介護用品、フード、酒類)

*ペット・レジャー (カー用品、ペット用品、文具・事務用品、サイクル・レジャー用品)

*その他 (100円ショップ、書籍、自動販売機、灯油)

2. 商品回転率は、売上原価を期中平均在庫高で除して算出しております。

(3) PB商品部門別売上高等

(単位：百万円、端数切捨)

商 品 部 門	当第3Q ('18年3月~'18年11月)		
	売上高	売上高 前年同期比	部門売上高構成比 (前年同期)
ホームインフラメント (DIY用品)	28,637	118.0%	31.6% (28.2%)
ハウスキーピング (家庭用品)	29,743	108.2%	34.3% (31.4%)
ペット・レジャー (ペット・レジャー用品)	14,282	113.9%	37.0% (31.6%)
合 計 (単 体)	72,662	113.0%	33.6% (30.2%)
合 計 (連 結)	73,226	113.6%	33.2% (29.8%)

(注) 1. 当期平均為替レート (USD) 111.45円 (前年同期 112.71円)

2. リフォーム、フード、酒類等を除いて、部門売上高構成比を算出しております。

(4) 営業部別売上高等

(単位：百万円、端数切捨)

営業部		当第3Q ('18年3月~'18年11月)		
		売上高	売上高 前年同期比	粗利益率 (前年同期)
ホームセンター	(連結)	203,528	103.9%	38.1% (37.5%)
	(単体)	200,699	103.6%	38.1% (37.6%)
PRO	(連結)	37,984	121.6%	33.5% (33.5%)
	(単体)	35,980	119.9%	33.8% (33.7%)

(5) 客数・客単価

区分	連結	コーナン単体		
	当第3Q実績 ('18年3月~'18年11月)	当第3Q実績 ('18年3月~'18年11月)	前年同期 ('17年3月~'17年11月)	前年同期比
客数 (内、既存店客数)	108,701 千人 (105,230 千人)	106,729 千人 (103,958 千人)	102,388 千人	104.2% (102.2%)
客単価 (内、既存店客単価)	2,240 円 (2,234 円)	2,238 円 (2,231 円)	2,200 円	101.7% (101.5%)

(6) 販売費及び一般管理費

(単位：百万円、端数切捨)

費目	当第3Q連結 ('18年3月~ '18年11月)	計画 ('18年3月~ '18年11月)	計画比 増減額	計画比	当第3Q単体 ('18年3月~ '18年11月)	前年同期 ('17年3月~ '17年11月)	前年同期比 増減額	前年同期比
人件費	26,549	26,120	429	101.6%	25,844	24,435	1,409	105.8%
賃借料	29,074	29,230	△155	99.5%	28,696	28,677	18	100.1%
減価償却費	7,666	7,340	326	104.4%	7,635	7,082	553	107.8%
その他 販管費	21,497	20,560	937	104.6%	21,134	19,395	1,739	109.0%
販売費及び 一般管理費 合計	84,788	83,250	1,538	101.8%	83,310	79,589	3,720	104.7%

3. 貸借対照表

(単位：百万円、端数切捨)

科目	当第3Q連結 ('18年11月末)	前期末連結 ('18年2月末)	前期末比 増減額	科目	当第3Q連結 ('18年11月末)	前期末連結 ('18年2月末)	前期末比 増減額
流動資産合計	96,924	80,925	15,999	流動負債合計	82,303	70,779	11,523
現金及び預金	13,273	6,563	6,709	買掛金	32,900	23,844	9,055
売掛金	5,962	4,380	1,582	短期借入金	1,000	2,500	△1,500
商品及び製品	69,035	62,510	6,524	1年内返済予定の 長期借入金	29,811	27,624	2,187
その他 流動資産	8,653	(66,690)	(2,344)	その他 流動負債	18,591	16,810	1,781
固定資産合計	230,666	218,352	12,313	固定負債合計	132,879	123,122	9,757
有形固定資産	176,195	163,391	12,803	長期借入金	76,449	65,262	11,187
無形固定資産	6,481	6,552	△70	商品自主回収 関連損失引当金	1,353	1,469	△115
投資その他 の資産	47,989	48,408	△419	その他 固定負債	55,075	56,390	△1,314
資産合計	327,591	299,278	28,312	純資産合計	112,407	105,375	7,031
				負債純資産計	327,591	299,278	28,312

(注) 商品及び製品の()は前年同期末及び前年同期末比増減額

有利子負債合計	1,447億円	1,341億円	105億円
借入金合計	1,072億円	953億円	118億円

【主な増減要因】

流動資産 (159億99百万円増加)

流動資産の増加は、商品及び製品が65億24百万円(今期新店の店舗在庫は24億91百万円)、売掛金が15億82百万円、現金及び預金が67億9百万円増加したこと等によります。

固定資産 (123億13百万円増加)

固定資産の増加は、主に土地が94億97百万円増加したこと等によります。

流動負債 (115億23百万円増加)

流動負債の増加は、主に買掛金が90億55百万円増加したこと等によります。

固定負債 (97億57百万円増加)

固定負債の増加は、主に長期借入金が111億87百万円増加したこと等によります。

純資産 (70億31百万円増加)

純資産の増加は、主に利益剰余金が70億76百万円増加したこと等によります。また、自己資本比率は34.3%となり、前期末比で0.9ポイント減となりました。

4. 出店状況

当期の投資総額（リース資産を含む）は、258億94百万円（計上ベース）であります。

（1）当第3Q（2018年3月～11月）オープン店舗の状況

番号	事業所名	所在地	設備の内容	売場面積	開店年月日
1	三鷹店	東京都三鷹市	店舗新設	7,021 m ²	'18年3月2日
2	御殿山店	大阪府枚方市	店舗新設	2,540 m ²	'18年4月25日
3	パブリックプラザ 丸亀店	香川県丸亀市	店舗新設	3,396 m ²	'18年6月27日
4	岐阜店	岐阜県岐阜市	店舗新設	5,856 m ²	'18年7月18日
5	勤修寺北店	京都市山科区	店舗新設	2,985 m ²	'18年9月29日
6	堺高須店	堺市堺区	店舗新設	7,362 m ²	'18年10月6日
7	四万十店	高知県 四万十市	店舗新設	2,258 m ²	'18年11月21日
8	PRO 城東東中浜店	大阪市城東区	店舗新設	1,462 m ²	'18年3月14日
9	PRO 高槻下田部店	大阪府高槻市	店舗新設	1,472 m ²	'18年4月14日
10	PRO 和歌山国体道 路店	和歌山県 和歌山市	店舗新設	2,244 m ²	'18年4月18日
11	PRO 加古川宝殿店	兵庫県 加古川市	店舗新設	2,805 m ²	'18年4月28日
12	PRO WORK & TOOL 茅ヶ崎店	神奈川県 茅ヶ崎市	店舗新設	1,124 m ²	'18年5月16日
13	PRO 浜寺元町店	堺市西区	店舗新設	1,044 m ²	'18年5月19日
14	PRO 南小松島店	徳島県 小松島市	店舗新設	1,888 m ²	'18年8月8日
15	PRO 広島観音店	広島市西区	店舗新設	2,686 m ²	'18年8月28日
16	PRO 岡山豊成店	岡山市南区	店舗新設	1,841 m ²	'18年10月10日
17	PRO WORK & TOOL 本庄西店	大阪市北区	店舗新設	990 m ²	'18年11月7日

(2) 当第4Q以降(2018年12月~2019年2月)オープン予定店舗

事業所名	所在地	設備の内容	予定売場面積	開店年月
ゆめタウン筑紫野店	福岡県 筑紫野市	店舗新設	3,181 m ²	'18年12月
四国中央店	愛媛県 四国中央市	店舗新設	6,290 m ²	'18年12月
天理店	奈良県天理市	店舗新設	3,452 m ²	'18年12月
平塚市役所前店	神奈川県 平塚市	店舗新設	2,550 m ²	'19年1月
PRO 足立竹ノ塚店	東京都足立区	店舗新設	1,342 m ²	'18年12月

(3) 店舗数等

区 分	当第3Q末 総店舗数 ('18年11月末)	当第3Q 出店・閉店数 ('18年3月~'18年11月)	当第3Q末 売場面積 ('18年11月末)	平成31年2月期末 総店舗数(予想) ('19年2月末)	平成31年2月期 出店・閉店数(予想) ('18年3月~'19年2月)
ホームセンター	277 (6)	+7△2 (0)	1,261,216 m ² (12,426 m ²)	281 (6)	+11△2 (0)
PRO	74 (4)	+10 (0)	167,214 m ² (8,509 m ²)	75 (4)	+11 (0)
合計	351 (10)	+17△2 (0)	1,428,430 m ² (20,935 m ²)	356 (10)	+22△2 (0)

(注) カッコ内は、ビーバートザンの店舗数です。

(注) 当期の閉店は、「ホームストック宇和店」、「谷上駅前店」の2店舗です。

5. 2019年2月期（第42期）業績予想（2018年3月1日～2019年2月28日）（連結）

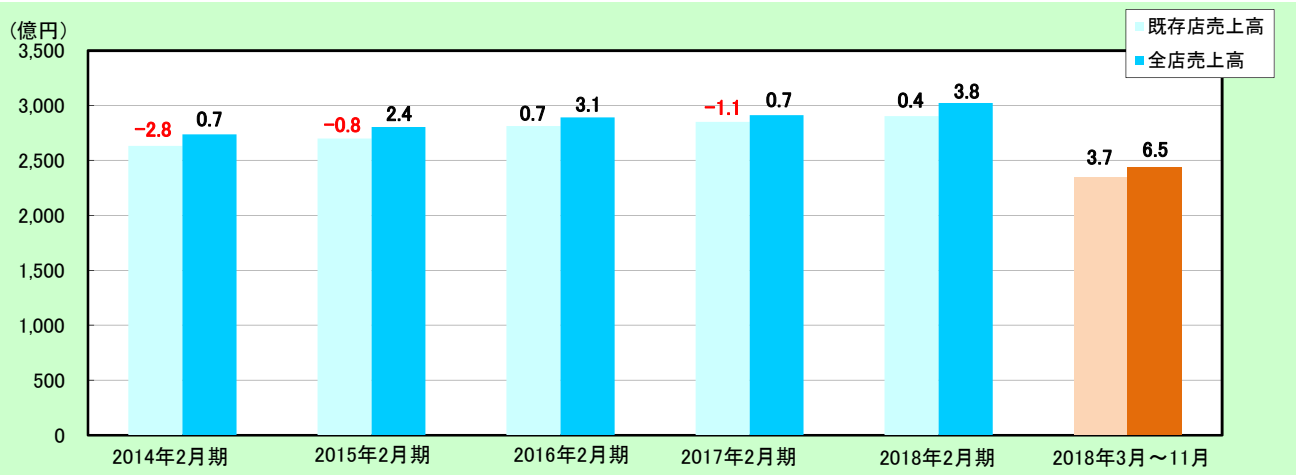
（単位：百万円、端数切捨）

項 目	2019年2月期 通期	前年同期比
営 業 収 益 （ 売 上 高 と 営 業 収 入 ）	323,700	102.4%
売 上 高	310,000	102.6%
（ 内 、 既 存 店 売 上 高 ）		（ 100.1% ）
売 上 総 利 益	116,030	104.1%
売 上 総 利 益 率	37.4%	0.5pt
営 業 収 入	13,700	98.7%
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 合 計	111,230	103.0%
販 管 費 率	35.9%	0.2pt
営 業 利 益	18,500	106.5%
営 業 利 益 率	6.0%	0.2pt
経 常 利 益	17,000	105.1%
経 常 利 益 率	5.5%	0.1pt
純 利 益	10,200	101.7%

（注）第42期想定為替レートは（USD）110.00円です。

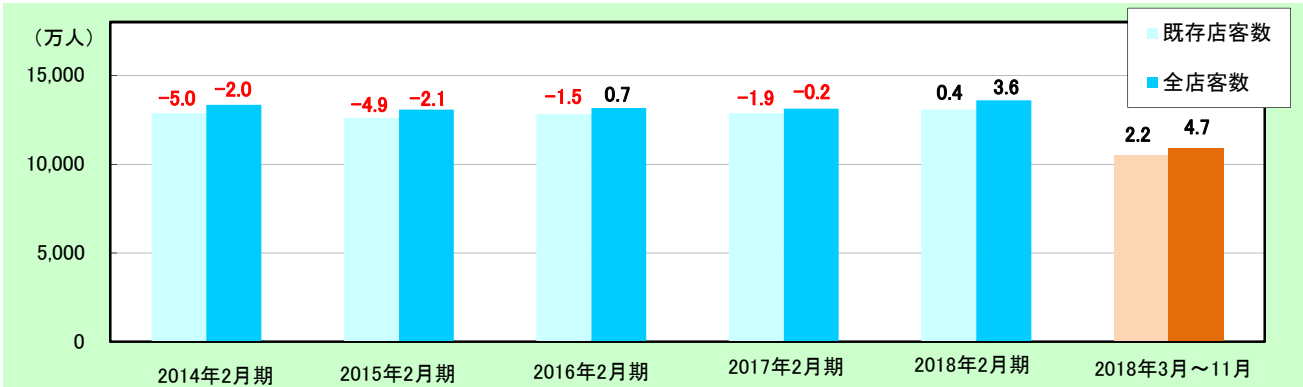
期別 売上高 推移(連結)

* 数値は対前年比伸率・%



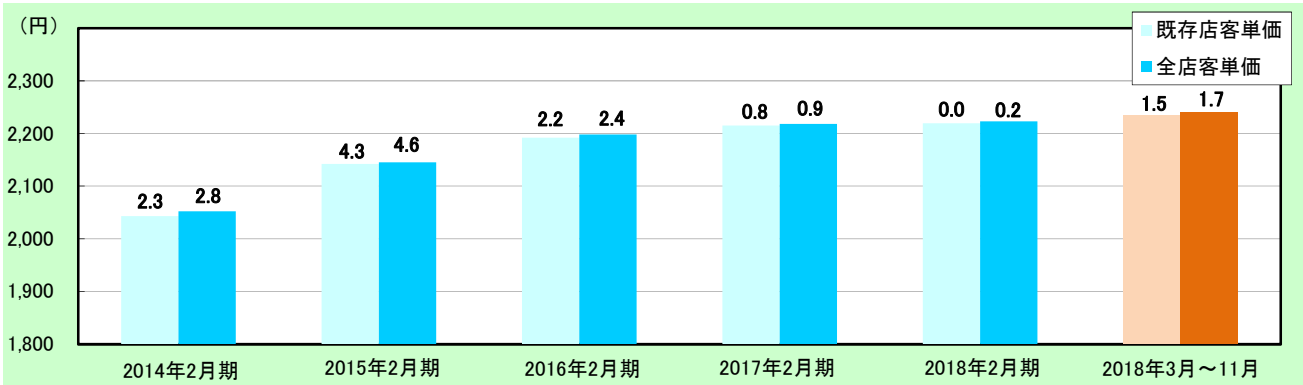
期別 客数伸率 推移(連結)

* 数値は対前年比伸率・%

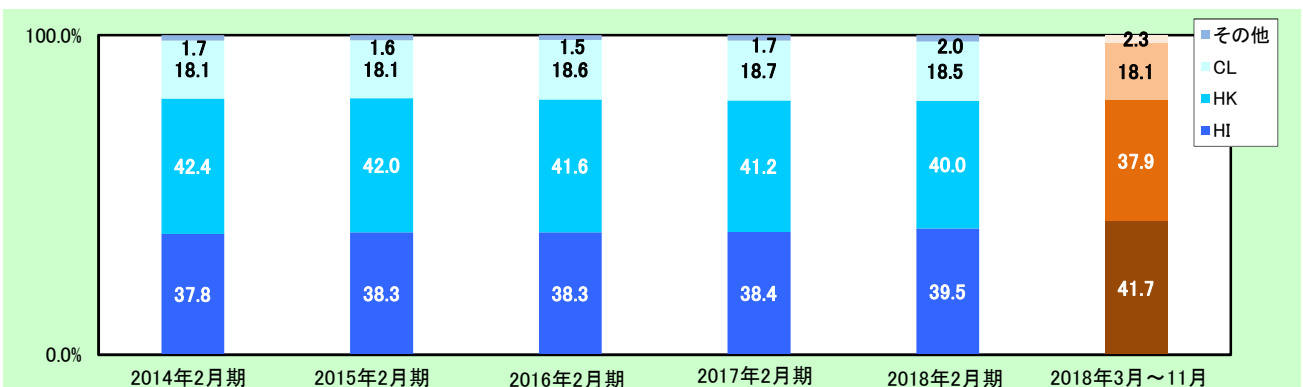


期別 客単価伸率 推移(連結)

* 数値は対前年比伸率・%

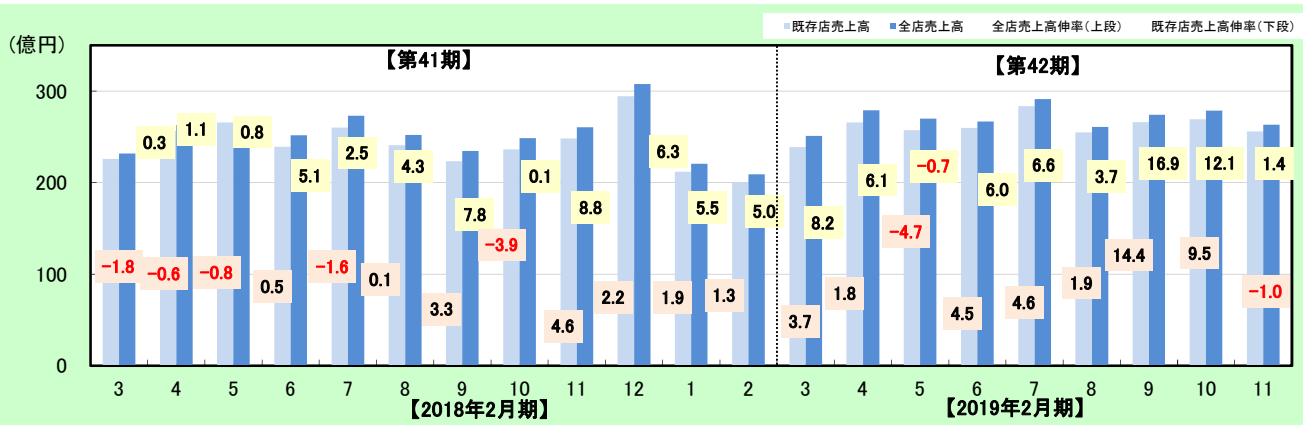


期別 部門別売上高比率 推移(連結)



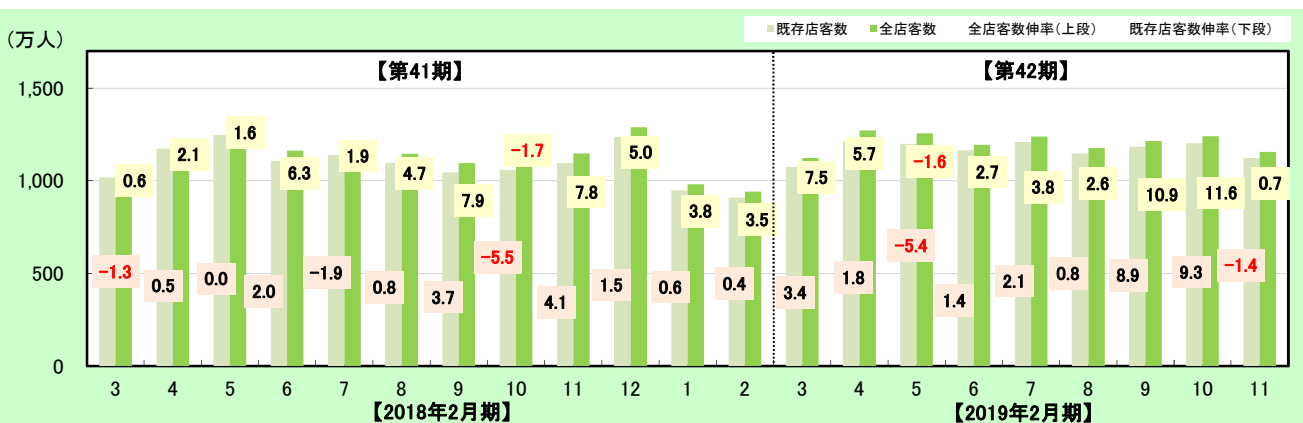
全店・既存店 売上高 月別推移(連結)

* 数値は対前年同月比伸率・%



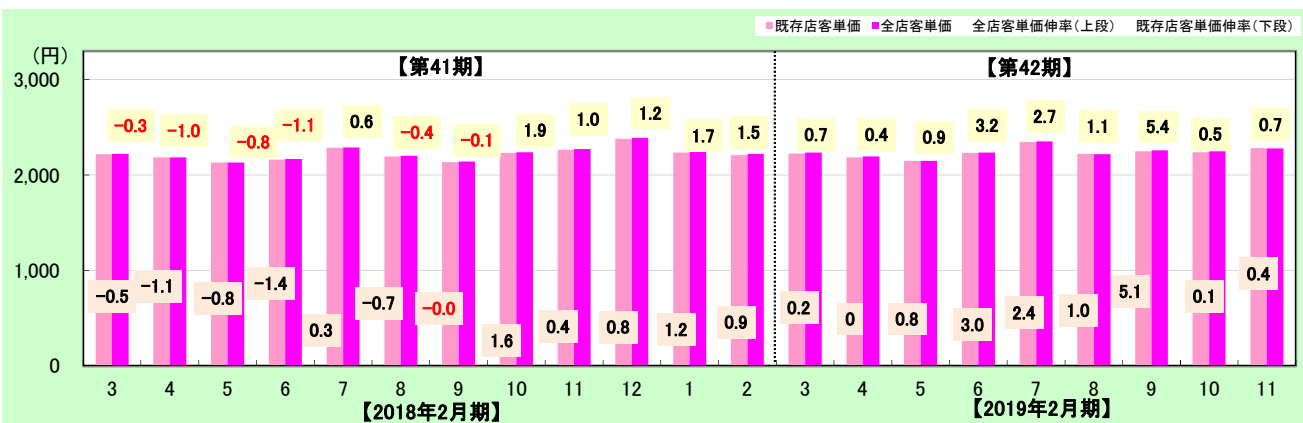
全店・既存店 客数 月別推移(連結)

* 数値は対前年同月比伸率・%



全店・既存店 客単価 月別推移(連結)

* 数値は対前年同月比伸率・%



月次別 売上高比率 (対年間総売上高)(連結)

